

～新型コロナウイルス感染回避行動の徹底並びに
市内で感染者が確認された場合の市の対応について～

市民の皆様へ

市民の皆様におかれましては、最近の新型コロナウイルスの全国的な感染拡大や愛媛県内での感染者の確認により、不安をお持ちのこととは思いますが、改めて感染防止の3つの基本である「人と人の距離の確保」、「マスクの着用」、「こまめな手洗い」の徹底をお願いいたします。また、「3つの密」（密閉、密集、密接）を徹底して避けていただきますようお願いいたします。

首都圏や関西圏など全国的に感染が拡大している状況の中、国の「Go To Travelキャンペーン」の実施とともに、夏休みやお盆の帰省シーズンを迎え、全国的に人が移動し、県外からのウイルスの持ち込みが懸念される場所です。帰省や移動する場合には、お一人お一人が細心の注意を払って、慎重な行動をとっていただくようお願いいたします。会合に出席する場合、特に感染拡大地域から帰省した方と会う場合などには、相手の体調をよくご確認ください。ご自身も発熱や体調がすぐれない場合には、無理せず自宅で療養してください。

事業者の皆様におかれましても、業種別の感染拡大予防ガイドラインの徹底とともに、県の接触確認システム「えひめコロナお知らせネット」の導入をお願いいたします。

なお、県内で発生したことで、様々な情報が流れているようですが、私たちが立ち向かう相手はウイルスであって、人ではありません。新型コロナウイルス感染症の患者さんやそのご家族、そして、治療に当たっておられる医療従事者やそのご家族などに対する SNS 等への心ない書き込みや、偏見や差別につながる行為は、決して許されるものではありませんので、人権に配慮した判断や行動を心掛けていただきますようお願いいたします。

また、今後、市内に感染者が発生した場合は、感染者に関係する施設のみ臨時休業または休館することといたします。ただし、主に高齢者が利用する施設又はクラスターが危惧される施設は当該施設の判断により全部または一部を休館いたします。

最後に、市民の皆様には重ねてのお願いになりますが、自分を守り、自分の大切な人を守るため、感染症に強い新しい生活様式を今後も引き続き実践し続けていただき、「うつらないよう自己防衛」、「うつさないよう周りに配慮」、「習慣化しよう3密回避」といった感染回避行動の徹底をお願い申し上げます。

令和2年7月30日

西条市長 玉井敏久